



奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために
RI会長 シェカール・メータ

2021-2022年

Rotary District 2640 Japan

ROTARY CLUB OF KAINAN EAST

海南東ロータリークラブ

会長 魚谷 幸司 幹事 宇恵 久視 SAA 楠部 均

第 2066 回例会

2021年8月2日(月)

海南商工会議所 4F 19:00～
豊岡ガバナー「公式訪問」

1. 開会点鐘
2. 国歌斉唱 「君が代」
3. ロータリーソング 「奉仕の光」
4. ゲスト紹介
国際ロータリー2640地区
ガバナー 豊岡 敬 様
ガバナー補佐 中西 秀文 様

5. 出席報告
会員総数 41 名 出席者数 23 名
出席義務規定適用免除会員 1 名
出席率 60.53% 前回修正出席率 68.42%

5. 会長スピーチ 会長 魚谷 幸司 君

皆様こんばんは。本日は豊岡 敬(さとる)ガバナーをお迎えしての公式訪問となります。豊岡ガバナーは富田林ロータリークラブに所属されておられます。大変お忙しい中ようこそお出で下さいました。後程御高話を頂きたいと思っておりますので、宜しくお願い致します。中西ガバナー補佐におかれましても、先週に引き続き、ご出席いただき有難うございます。よろしくお願い致します。



8月を迎えまして、お誕生日、御結婚記念日を迎えられた皆様方、おめでとうございます。

また、本日は当クラブに新しい仲間が加わりました。楠山友加江さんです。後ほど簡単な自己紹介を頂きたいと思っておりますが、ガバナー公式訪問と初回出席が重なることは稀有なケースと思われまします。きっとロータリーの強い力に引き寄せられていると思っておりますので、大いに楽しんで頂き、興味を持って頂きたいと思っております。

8月のロータリー特別月間は、会員増強であります。先週副会長の中村さんからの話はありましたが、候補となる方がいらっしゃればすぐに勧誘に行かせて頂きますので、ご紹介の程よろしくお願い致します。

さて、オリンピックでは日本勢の活躍がみられ、うれしい限りであります。反面新型コロナウイルス感染症患者も爆発的に増えてきました。例会のあり方を考えなければいけない状況になってきていると思っておりますが、いわゆる3密を避けるなど徹底した感染症対策を実行していきたいと思っております。本日も難しいとは思いますが黙食を心がけてほしいと思っております。ご清聴ありがとうございました。

6. ガバナーアドレス ガバナー 豊岡 敬 様

2019年末に中国で発生しました新型コロナウイルスの世界的な感染流行は、ロータリーにも多大な影響を与えました。2021年2月にアメリカのオーランドで開催が予定されておりました国際協議会は、初めてオンラインによるバーチャル開催となりました。RIからは、2021年6月末までは、バーチャルでの対応を基本にするように指針が出されまして、「地区チーム研修」「PETS 会長エレクト研修セミナー」「地区研修協議会」は、YouTubeによるライブ配信や冊子の配布による代替えとなりました。また、青少年交換プログラムについても、2022年6月末までの一時休止となり、その他プログラムにおいても例年とは違い、開催の取り止めや、オンラインでの対応となっております。今後、ワクチン接種の普及によって、新型コロナウイルスの感染が終息することを願っておりますが、変異株の感染流行などもあって、予断を許さないように思われます。



ロータリーの例会、奉仕、親睦においても安全・安心が第一です。しかしながら、休会続きであれば、会員さん達の心は自然とロータリーから離れていってしまいます。オンライン等を上手に使いながら、新しいスタイルを確立してみてください。

四つのテスト 実行はこれにてらしてから

- ①真実かどうか
- ②みんなに公平か
- ③好意と友情を深められるか
- ④みんなのためになるかどうか

Rotary



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

事務所 〒642-0002
海南市日方 1294 (海南商工会議所 4F)
TEL:073-483-0801 FAX:073-483-2266

私は、本年度の地区スローガンを「広げようロータリーの光を！」としました。伝教大師・最澄の言葉に「一隅を照らすこれ即ち国宝なり」があります。ロータリアン一人一人は、その職業において、奉仕活動において、青少年の健全な育成において、世の中を明るく照らす光であると考えます。そして、世の中をよりよくするために、志を同じくする人を増やして、光の輪を広げていきたいと考えます。なお、元松原中ロータリークラブの泉本信彦会員が作詞・作曲した「奉仕の光」をテーマソングにさせていただきました。ロータリーソングの一つとして長く歌い継がれることを望みます。

RI 会長のシェカール・メータ氏は、本年度テーマを「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」(Serve to Change Lives) とされました。奉仕するとき、誰かの人生だけでなく、自分の人生も豊かになります。アルバート・アインシュタイン博士が言ったように、

「誰かのために生きてこそ、人生には価値がある」のです。また、メータ会長は「もっと行動し、もっと成長する」とも言われております。「もっと行動し」とは、より大きく、インパクトをもたらす奉仕プロジェクトを意味します。「もっと成長する」とは、会員を増やし、参加者基盤を広げることを意味します。過去 17 年以上、ロータリーの会員数は 120 万人のまま横ばいとなっています。メータ会長は、2022 年 7 月 1 日までに会員数を 130 万人に増やすことを目標としています。2640 地区は、かつては 3,000 名を超える会員数がありましたが、現在は 1,700 名まで減少しています。メータ会長が言われるように奉仕の原動力は、我々ロータリアン一人一人であり、会員数を増やすことで世の中を良くしていく力を付けていくこととなります。地区ビジョンの中にも明記させていただきましたが、まずは地区の会員数を早期に 1,800 名まで回復させることを目指します。

ロータリーの DEI 声明が（多様性、公平さ、インクルージョン＝包摂）RI からありました。このうちの多様性は、ロータリーの中核的価値観の 1 つであります。メータ会長は、女子のエンパワーメントに焦点を当てています。世界各地で女子は多くの問題に直面しており、彼女たちの抱える問題にロータリーが取り組むことを求められております。2640 地区では、女子の問題に取り組む以前の問題として女性会員の割合が 7.7%と少ないです。1989 年から女性会員の入会が認められ、世界では女性会員の割合が 23%になっています。2022-2023 年度には、ロータリー115 年の歴史で初めての女性 RI 会長ジェニファー・ジョーンズ会長が誕生します。藤井年度に女性ゼロクラブゼロを掲げられましたが、未だ達成できていません。本年度も女性ゼロクラブゼロを目指すとともに、若い人や外国から来日された人等、多様なバックグラウンドがある会員の増強に努めていきます。

シェカール・メータ RI 会長は、広く一般の市民も参加できる、ロータリー奉仕デーの実施を呼び掛けています。従来のロータリーは、公共イメージの向上に力を入れてこなかったのが、世間一般での知名度は高くないです。クラブ単位で、分区単位で一般の市民の方が参加できるロータリー奉仕デーの企画・実行を行い、ロータリーの公共イメージの向上に努めて下さい。地区としても 10 月 24 日の世界ポリオデーにて、ロータリー奉仕デーの開催を検討したいと思います。

ロータリー財団と米山記念奨学会への寄付のお願いをさせていただきます。ロータリー財団は、1917 年に 6 代目 RI 会長アーチクラフの「世界でよいことをしよう」との呼びかけで、最初の寄付 26 ドル 50 セントから始まり、現在では 10 億ドルを超える財団になっています。継続的に奉仕を行うためには、安定した資金が必要です。1979 年にフィリピンで児童への経口ポリオワクチンの投与が行われ、1985 年にポリオプラスキャンペーンが始まり、世界からポリオを根絶するために財団への寄付が活用されました。昨年アフリカでのポリオ野生株の根絶が WHO で確認されました。あと残すは、アフガニスタンとパキスタンの 2 か国だけです。引き続き、ポリオプラスも含めて財団へのご寄付をお願いします。寄付目標は、年次寄付一人当たり 180 ドル、ポリオプラス寄付 30 ドルをお願いします。

日本に初めてのロータリークラブ、東京ロータリークラブを設立した、米山梅吉翁の遺徳を記念する事業として 1952 年に東京ロータリークラブは、日本で学ぶ外国人留学生を支援する国際奨学事業を始めました。これが今日のロータリー米山記念奨学会事業の始まりです。米山奨学生は、日本と母国の架け橋となる人材を選考していき、この 50 年間に累計で 2 万人、出身国は 120 を超える国と地域になります。寄付目標は、米山普通寄付を一人当たり 6,000 円、米山特別寄付を一人当たり 10,000 円とさせていただきます。日本国内 34 地区は、ロータリー財団への寄付と米山奨学会への寄付ゼロクラブゼロを目指しております。奉仕の原資として寄付をすることは当然のことなのですが、34 地区で足並みを揃えるためにも、ゼロクラブゼロを目指していきたいと思っております。どうぞ、上半期のうちに些少でもご寄付して頂くことをお願い申し上げます。



7. 幹事報告

幹事 宇恵 久視 君

○例会臨時変更&休会のお知らせ

粉河RC 8月4日(水) → 8月4日(水)
13:30～ 青洲の里
8月18日(水) → 8月18日(水)
7:00～ 名手公園清掃作業
18:00～ 夕涼み例会(紀の川河川敷)
和歌山西RC 8月18日(水) → 8月18日(水)
カフェ例会
8月25日(水) → 8月27日(金)
18:00～ ラヴィーナ和歌山「ビアホール」

○休会のお知らせ

新宮RC 8月4日(水) 11日(水)
18日(水) 25日(水)
粉河RC 8月11日(水)
和歌山西RC 8月11日(水)
有田2000RC 8月11日(水) 18日(水)
岩出RC 8月12日(木) 9月23日(木)

○事務局移転のお知らせ

和歌山東RC
〒640-8043
和歌山市福町49 和歌山中橋ビル503号室
TEL/FAX/E-mail は従来と同じ。

8. 新会員入会式



紹介者 倉橋 順子 君



「楠山 友加江さんを紹介いたします。同業者で、友人です。海南東RCのことをお話し、入会を勧めたところ、快諾。役員さんに相談。今回の運びとなりました。皆さん宜しくお願いします」

新会員 楠山 友加江 君



「この度、倉橋さんのご紹介で、皆さんの仲間入りをさせていただきます。初めてのことで、ロータリークラブのことは知らないことばかりです。何卒、宜しくお願いします」

8. 閉会点鐘

次回例会

9日(月・祝) 休会
(クラブ定款第7条第1節により)
16日(月) 休会
(クラブ定款第7条第1節により)
23日(月) 第2067回例会
海南商工会議所 4F 12:30～
ゲスト卓話
和歌山県 IR 担当理事
田嶋久嗣(たじま ひさつぐ) 様
「和歌山 IR 事業の今後の展開について」
30日(月) 休会
(クラブ細則第5条第2節により)



ニコニコ・BOX

魚谷 幸司 君 豊岡ガバナー本日はありがとうございました。よろしくお願ひ致します。

宇恵 久視 君 //

楠部 均 君 //

寺下 卓 君 豊岡ガバナーご苦労様です。ようこそ海南東 RC へお越しくださいました。

花田 宗弘 君 豊岡ガバナーようこそおいで下さいました。

角谷 太基 君 渋滞用の簡易トイレ。トラック協会に寄付しました。

倉橋 順子 君 娘の北海道修学旅行コロナで中止になるかもしれません。

倉橋 利徳 君 昨日、海南市の集団コロナワクチン接種の手伝いに行ってきました。

楠部 均 君 ジャズ・マラソンにのエントリーしました。

前田 克仁 君 異出身の南出選手がオリンピックに選出されて明日出場します。

中村 俊之 君 漆器まつり今年も中止です。

中西 秀文 君 豊岡ガバナー 先は長いですが、頑張ってください。

奥 喜全 君 怪我をして以来久しぶりにゴルフ回ります。

大江 久夫 君 最近おとなしくコロナで自粛して、オリンピックを見ています。早く収まってほしいです。

阪口 洋一 君 12月で80歳、山登りに一緒に行く友人が高齢でなくなってきたので、他の趣味を探して太極拳をしています。

重光 孝義 君 7月25日(日) 貴志川CC月例でスコア77。3位でした。

8月は会員増強・新クラブ結成推進月間です

田岡 郁敏 君	娘がバスケット部のキャプテンになりました。
田中 淳 君	ゴルフ、ようやく 100 を切りました。
寺下 卓 君	足の怪我で 2 カ月ゴルフしていませんでしたが、久しぶりのプレー。スコア 80 台でまわりました。明後日、和歌山東南 RC で卓話を頼まれています。
宇恵 久視 君	オリンピックで柔道をテレビ観戦しています。
上田 善計 君	毎日暑い日が続きますが、農業にいそしんでいます。
上野山 雅也 君	ワクチン 2 回目打ったので、和歌山方面に行ってきましたが、また、控えたいと思います。
魚谷 幸司 君	息子とオリンピックを見ているのですが、中国の選手が 100m を 9 秒 80 で走って衝撃を受けました。
山畑 弥生 君	孫が、八尾高校で野球をやっていますが、ベスト 8 で負けました。
山名 正一 君	少しの間、お休みをいただきます。

ニー・ブラックさんです。「メンバーの数は、コロナ禍で 3 倍になりました。メンタルヘルスと健康への意識が高まっているからでしょう」

メンタルヘルスの疾患の多くが比較的低コストで治療できるにもかかわらず、多くの人が治療を受けていません。イダバン・イディシン・ロータリークラブ（ナイジェリア）会員であるフェリックス・キングスリー・オビアロさんは、同クラブがウェレスリー・ロータリークラブ（米国）とともに実施しているプロジェクト、「Wellness in a Box（箱の中の幸せ）」を地元で取りまとめています。「社会的な烙印を押されているメンタルヘルスの分野は、これまでずっと無視されてきました」とオビアロさん。「ロータリークラブの取り組みにより、この烙印が徐々に弱まり、抵抗を抱く人が少なくなってきました」



社会的な烙印を押されるメンタルヘルスの分野は、これまでずっと多くの人から無視されてきました。ロータリークラブの取り組みによって、この烙印が徐々に弱まり、抵抗を抱く人が少なくなってきました。

難民と移民への無料のメンタルヘルスサービス
ベルリンで医師として働いていたピア・シュカラビス・ケルフェルトさん（クラインマハノー・ロータリークラブ会員）は、紛争や残虐行為から逃れてドイツに流れ込んできた難民たちの姿を目にしました。何とか助けたいと考えて設立した非営利団体「Medizin Hilft（医療による支援）」は、ロータリー財団グローバル補助金と世界中のクラブからサポートを受けて、難民・移民に無料で医療を提供しています。スタッフのほぼ全員がボランティアです。しかし、身体的疾患の治療のニーズに加え、患者の約半数が、うつ病、PTSD（心的外傷後ストレス障害）、依存症といった精神的な問題や疾患を抱えていることに、同団体の医師たちは気づきました。

メンタルヘルスの問題を無視すれば、社会が大きなつけを払うことになります。精神疾患には効果的な治療法があるにもかかわらず、低・中所得国の 76%～85%の人がこれらの疾患への治療を受けていません。全世界の 15～29 歳の死因として 2 番目に多いのは「自殺」です。うつ病と不安神経症が世界経済に及ぼすコストは、年間 1 兆ドルにのぼります。自殺による死亡数は、年に 80 万件にのぼります。メンタルヘルスの問題は、特に人道的危機の影響を受けた人びとに共通して見られます。

（出典：WHO）

Rotary NEWS

メンタルヘルスの問題に立ち向かう

自殺者が増えているというニュースが先日ありましたが、世界保健機関によると、全世界で 2 億 6400 万人以上がうつ病に苦しんでおり、日本でもうつ病・抑うつ状態の人の数がコロナ禍の前と比べて倍増しています。このような人びとをどうサポートできるのでしょうか？ロータリーでの取り組みをご覧ください。<https://on.rotary.org/3eZ4Vyy>

保健分野の取り組みで大きなインパクトをもたらしてきたロータリーは、世界的にポリオを根絶間近に追いやってきただけでなく、クラブの活動を通じて疾病予防や母子の健康をサポートしています。

新型コロナウイルスが世界に蔓延する今、これまで見過ごされがちだったもう一つの保健分野に注目が集まっています。その分野とは、「メンタルヘルス」。多くの国や地域で、うつ病、不安神経症、自殺などは恥とされ、口にされることもありません。しかし、こうした問題への理解や支援が不足していることを認識した各地のロータリアンが、行動を起こしています。

「1 年前、メンタルヘルスに取り組むロータリー行動グループのメンバーは 50 名でした」。こう話すのは、同グループのリーダーで、プラッツバーグ・ロータリークラブ（米国ニューヨーク州）会員のボ